



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 斎藤 章
- 幹事 井辺 一章
- 会報委員長 伊藤 松寿



「2011 潤沢カール紅葉」 蜘蛛 康介

＜会長の時間＞ マヤ暦終わりの日10月28日から何かが変わる

13のクリスタルスカル（水晶製のどくろ）をもったマヤの長老達が、マヤカレンダーの終わる2011年10月28日にニューヨーク・マンハッタンに集合。地球浄化の儀式を行うというのだ。そして、その後、マヤの長老たちは1年間にわたりさまざまな行事が行うと伝えられている。このニュースの重要なところは、10月28日にマヤの長老たちが世界中に現存する13個のクリスタルスカルをもって集合するところにある。

10月28日はスウェーデン人のマヤ暦研究家コルマン博士によると、この日が、「人類の意識進化が完成する日であり、意識の共鳴により、人類が統合され、一種のグローバルブレインが形成される」なのだと解説している。グローバルブレインとは、これまで左脳で動かされてきた人類に右脳との統合が起こることであり、端的に表現するとエゴが強い人々に支配されてきた今までの人類の時代は終わり、新しい人類の世界が始まるというのである。元来東洋人は右脳型、西洋人は左脳型と言われ、思考形態の違いが双方の理解を隔てる要素になっていた。これからは感情と理性の統合がなされて全人格的、バランスのとれた人間が多くなり理想的な社会が出現すると博士は予測している。コルマン博士は現在進行している「世界恐慌」も新しい時代が始まる、あるいは始めるための必然として起こっていると言いつつ続けている。

博士は次のように語っている。「経済成長の希求は、人間の意識が左脳と右脳に二極化し、統合できなくなっていた事実にあるのである。この分裂状態から心の限らない空虚感が生まれるのであり、人間はこの空虚感を物質的な満足で充足しようと、あくなき経済成長を希求するようになったのだ」そして多くの人々が「もはや、これ以上の経済成長はあり得ないと知り、経済成長を求めなくなる社会」へと世の中を作り変える。そして、「長期にわたって持続可能な社会」の時代が始まるというのだ。

博士はマヤ暦を「人類と地球と宇宙が一体化した進化プロセスの道程表」として捉えている。その終わりは人類の「進化」の完成の時であり、決して世界の終わりとしては捉えていないのである。

さらにマヤ暦の終わる2011年10月28日の日は、「愛と全体性の黄金時代への幕開け」と考えていると博士は語っている。

マヤ暦のなかに埋め込まれた数字の暗号で重大な要素をもつのは「9」という数字である。これはマヤ人の作ったピラミッドが、9の階段で構成されているところから重要視されるようになった数字である。コルマン博士はこの数字から、マヤ暦は9つの段階を経て人類は進化してきたと説いている。現在、われわれ人類はその最

終段階にある。100億年以上も前から起こった人類の進化は、気が遠くなるような時間の経過を経て、いよいよ最終段階を迎えた。

第9サイクル Universal(全宇宙)一開始日2011年3月9日＝人類の意識進化の最終局面。最終段階である第9サイクルが始まってわずか2日後に、東日本大震災が起こった。「第9サイクルでは、抑圧されていたものが一斉に噴出する」という、コルマン博士の言葉をなぞるように、中東諸国で次々に民主化革命が勃発し、一部の国々は内戦に突入した。さらに、博士の分析によると進化の課程の各サイクルの5番目の段階において「経済のクラッシュ」が現実化するという博士の指摘通りに、2007年に米国におけるサブプライムローン問題が勃発した以後、米国の危機→欧州の危機と繋がってきていて、まもなく中国経済クラッシュによりアジアの危機が起ころうとしている。

- 第7サイクル第1の昼 ポルトガル、リスボン大地震と大津波
- 第7サイクル第2の昼 ナポレオン戦争の突然の開始
- 第8サイクル第1の昼 トルコ、イスマット大地震
- 第8サイクル第2の昼 9.11同時多発テロ、アフガン侵攻
- 第9サイクル第1の昼 東日本大震災
- 第9サイクル第2の昼 オサマ・ビンラディンの殺害

- 第7サイクル第3の昼 ヨロッパ 全土を席卷する1848年革命はじまる
- 第7サイクル第5の昼 第一次大戦、金融パニックと大恐慌
- 第8サイクル第3の昼 米国によるイラク侵略開始と、世界的なイラク反戦運動の開始

- 第8サイクル第5の昼 金融危機の始まり
- 第9サイクル第3の昼 リビア情勢悪化とNATO軍による攻撃激化
- 第9サイクル第5の昼 米債務上限引上法案可決難航

- 第7サイクル第5の夜 大恐慌による世界経済壊滅と第2次大戦
- 第8サイクル第5の夜 リマンショックによる金融危機の本格化
- 第9サイクル第5の夜 米国債格下げ、ギリシャ危機深刻化

- 第7サイクル第7の昼 国民の民主化要求運動による東欧社会主義圏の解体、ソビエトの解体

- 第8サイクル第7の昼 アラブの春はじまる、オバマ政権の中間選挙歴史的な大敗と米経済の失速開始、草の根保守の茶会派大躍進

- 第9サイクル第7の昼 スパノの否決でギリシャのデフォルト確定？ウォール街占拠運動の全米への拡大と先鋭化？

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

例会報告

<幹事報告>

◎RIより

・2012タイ国際ローター年次大会(タイ・バンコク)へのお誘い

◎RI日本事務局より

・11月のローターレートについて 1ドル 78円(現行どおり)

◎はぐるま会会長より

・第167回はぐるま会開催のご案内

日時 11月20日(日) 10:00スタート

場所 飛騨高山カントリークラブ

懇親会 カントリーレストランアリス

会費 3,000円 締切 11月4日

◎高山RCより

・例会場の変更について 下記例会は高山グリーンホテルにて
10/27、11/10、11/24、12/1、12/8

◎ぎふ清流国体高山市実行委員会より

・ぎふ清流国体冬季大会スノー競技カントゥボの開催について

日時 11月6日(日) 10:00~11:00

場所 高山市役所 正面玄関前

内容 カントゥボの点灯式、「ぎふ清流国体」スノー競技強化指定選手紹介、乗鞍連峰太鼓保存会による演奏、ヒールダンスによるパフォーマンス

◎高山市青少年市民会議より

・「第28回家族スナップ写真展」「第20回家庭の日図画展」の実施に伴う準備等へのご協力について

日時 12月2日(金)から12月4日(日)まで

場所 高山市民文化会館 2-5、2-6展示室

会場準備 1日(木)13:30~ 撤収 4日(日)16:00~

募集期間 10月17日(月)から11月16日(水)まで

作品受付 市民活動推進課及び支所地域振興課

◎社会福祉法人高山市社会福祉協議会より

・第36回「高山市社会福祉大会」開催のご案内

日時 11月26日(土) 13:30開場(受付13:00~)

場所 高山市民会館 小ホール

式典終了後、昇 幹夫氏の講演を行いますので、ご聴衆いただければ幸いです。

・平成23年度第2回評議員会の議案送付について

<例会変更>

可 児……………11月 3日(木)は、法定休日のため、休会

<受贈誌>

高山RC(会報)、台北東海RC(会報)、台北市松年福祉會(玉蘭荘だより)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	36名	9名	45名	45名	100.00%
本日	37名	—	37名	45名	81.82%

<本日のプログラム>

地区大会報告

小田 博司

往時車中での世紀末よやま話

2002. 9. 11 世界貿易センター倒壊「米国陰謀説」ペントゴン襲撃はミサイル攻撃の痕。



ビルは、飛行機の衝突では倒壊しない。ビル解体時の爆破の手筋

2011. 3. 11 東北大震災津波被害「米国、人口地震関与説」帰宅後、早速、インターネットで検索してみたところ、双方ともあるはあるは、同様の関係情報が。講師先生の話は真実に近いのかな。二日間の行事の中での最大の興味ある会話であった。

第一目目、メインプログラム シンポジウム

基調講演 題「キャリア教育の意義と実践」、パネルディスカッション 題「青年よ、ロータリアンよ大志をいだけ」

高山中央ロータリクラブの活動である「出前講座」を取り上げた、石井ガバナー肝入りのプログラムのようなのである。

討論概要

現代の多くの青少年は、物資経済面ともに恵まれている環境にあるが、1世代前の青少年と比較すると、精神面での未成熟が世相に反映されていると考えられる。キャリア教育への取り組みが有効的な手段と考えられる。地域で活動するロータリアンの体験談、経済活動実践談を基に、青少年との交流活や拝具活動を通してキャリア教育が可能になるのではないかと。



向井 公規

10月22日・23日の両日、四日市での地区大会に参加させて頂き誠にありがとうございました。

新人ロータリアン

のため、毎週の例会、高山で行われたインターアクト年次大会、濃飛分区のインターシティミーティングは参加させて頂いたのですが、県外に出た大会が初めてで良い経験・体験をさせて頂きま

こころの中を見つめよう 博愛を広めるために

例会報告

した。会報を読んだり、諸先輩方々のお話を伺ってはいますが、やはり自分自身が足を運び知ることが大切なのだと痛感しました。

大会内容も大変充実したものであり、1日目では「キャリア教育の意義と実践」と題し、前鈴鹿市教育長の水井健次氏の基調講演を伺いました。キャリア教育とは、望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身につけさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育と言う意味を持っており、社会に直結した教育の現状を知ることができました。パネルディスカッションでも熱のこもった活動やお話を伺うことができ、当方美術館運営に携わっておりますが、文化・芸術の分野でのキャリア教育を前向きに考えていこうと思えました。

また、大会以外でも、道中のバス車内や食事やお酒を共にさせて頂くことで、高山西ロータリーの先輩方の話がいろいろと伺えて、本当に勉強になりました。あとみなさん歌が大変上手なのに驚きました！

2日目は都合のため早退させていただきましたが、またこのような機会がありましたら、積極的に参加させて頂きたいと思えます。本当にありがとうございました。



米澤 久二

大会は整然と行われ、参加者も1300人を超え大成功の大会だったと思います。

私は来年の勉強のためと、井辺

さんについて回っていました。高山西クラブの参加者は会場も抜け出すこともなく、皆さんすごく真剣に聞いておられました。時間を追って報告します。

一日目はR I表彰と地区表彰から始まりました。高山西クラブは、インターアクト地区大会を開催した飛騨高山高校のスポンサークラブとしてインターアクト最優秀賞をいただき、斎藤会長が壇上へ登り受賞されました。

一日目は高山中央RCの大活躍が目立ちました。(ちなみにお昼の話?ですが。)高山中央クラブはR I会長賞を受賞されました。ここ7年間で6回受賞されたそうです。

メインのシンポジウムのテーマは『青年よ、ロータリアンよ大志をいだけ』でした。パネラーのお一人に高山中央クラブの永家さんがなりました。また高山中央クラブが出前講座をされた白川中学の校長先生もパネラーして参加されました。職業人として子供たちに向き合い職業のことで人生を語る、子供は目を輝かせる、という話の流れでした。学校は社会に開かれると同時に社会から学校へもの申すことが大切です、というのが講師の方のまとめでした。

二日目はからくり首『大入道』の演技から始まりました。ガバナー補佐を務められた伊藤さんに感謝状が授与されました。

記念講演は板東真理子さんでした。昭和女子大の学長を務めておられベストセラー『女性の品格』を書かれた方です。昨年の金美齡さんにつづき講師は女性の方でした。こちら辺りに時代の流れを感じます。お金持ちになりたい、出世がしたいという古い世代から、自分の好きなことをやりたい、自我を確立したいという時代に代わり、さらに現在は個人々人が切れてしまっている、行き詰まり、違う社会、支援しあう社会が求められているという、話のながれでした。

斎藤さん、井辺さんには大変お世話になりました。楽しい大会でした。本当にありがとうございました。

<ニコニコボックス>

●斎藤 章さん

①先日の給食センターの職場訪問では沢山のご参加を頂きありがとうございました。蜀器用奉仕委員会の皆様ご苦労さまでした。

②22~23日の地区大会、少し参加者が少なかったのですが、有意義な大会でした。本日発表していただきます小田さん、向井さん、米澤さんよろしくお願ひします。

●井辺 一章さん

先日の地区大会参加ありがとうございました。皆様のご協力で何とかうまく行きました。

●伊藤 松寿さん

四日市の年次大会の席上で、昨年度濃飛分区のガバナー補佐を務めたという事で「感謝状」を頂戴しました。この榮譽も当クラブの皆様のお陰です。ありがとうございました。

●向井 公規さん、米澤 久二さん

地区大会に参加させていただきありがとうございました。大会もそうですが、道中や食事など大変楽しい時間でした。ありがとうございます。

●堀手 康介さん

先週四日市での地区年次大会では、2日間に渡り楽しく勉強させていただきました。本当にありがとうございました。その感謝の気持ちとバッチ忘れの反省と早退させていただき申し訳ない気持ちを込めてニコニコへ。

●野戸 守さん

年次大会出席の皆さん大変ご苦労様でした。又はと観光を利用いただきロータリーの友情に感謝します。

●田近 毅さん、門前 庄次郎さん、寺田 昌平さん、河渡 正暁さん

ようやく第34回インターアクト年次大会の報告書が出来ました。荒川先生が中心になって編集していただきました。作成に当たっては平さんに大変お世話になりました。写真の構成には大変苦労しました。この報告書でもってインターアクト年次大会の役目を終わら

例会報告

させていただきます。ありがとうございました。

●平 義孝さん

インターアクト年次大会記録誌、山都印刷で納品させて頂きました。門前さんには大変お世話をかけました。ありがとうございます。

●堀川 和士さん

10月の月初めから、高山インター近くの山へ6時間ずつかけて3日おきに歩き、今年度はトータルで53本(約4kg)のマツタケを採る事が出来ました。今年は高値でしたので市場価格では西クラブの年会費くらいでしょうか?山盛りのマツタケを入れた味飯や、焼き松茸にして全部自家消費致しました。ニコニコの話でした。

●河尻 浩次さん

きたる11月10日(木)夜10時から10時54分まで、ぎふチャンネルの「カンブリア宮殿」という番組で大垣共立銀行が登場します。高山関連では、スーパーひだ1号のバスが紹介されます。皆さん是非ご覧いただけますようよろしくお願いいたします。

●垂井 政機さん

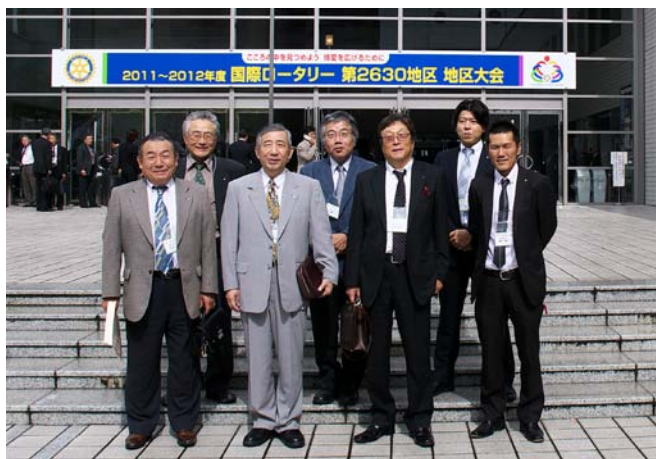
本日28日名古屋テレビ塔の「UP」という番組で18時17分頃から当社の駅弁を紹介してくれます。私も少々映っております。よろしかったら見てやって下さい。

●小林 勝一さん

国分寺・八幡神社の菊花大会に多数出品しました。興味のある方は見に行ってください。今日は早退します。



地区大会スナップ



地区表彰
「2010-2011年度
インターアクト
最優秀クラブ賞」
を受賞。壇上にて
桑月前ガバナーより
授与されました。



こころの中を見つめよう 博愛を広めるために